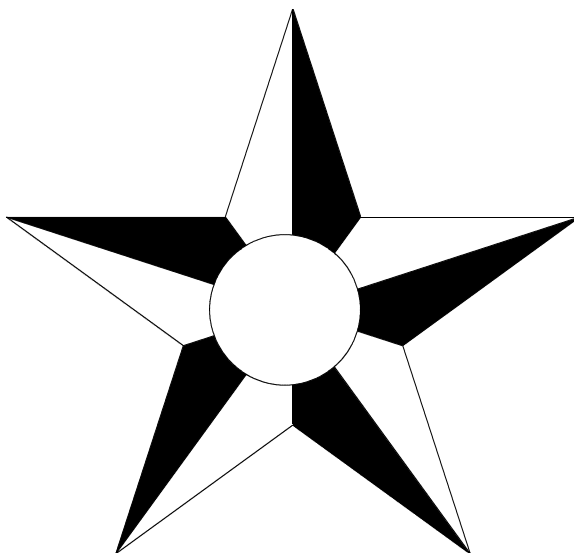


旭川市立北鎮小学校の概要

- 1 校 名 旭川市立北鎮小学校
(明治34年 私立北鎮尋常小学校として設立認可)

2 校 章



[校名の由来]

旧七師団の将校師弟の学校であったので、北の護りを固めるという意味から「北 鎮」と名づけられた。

[校章の由来]

星の中にマルを描く。
星は北極星。マルは太陽を象徴する。
太陽のような情熱をもって、永遠にゆるぎない真理を求めることを教えている。

[沿革誌より]

3 校 歌



三	二	一	校 歌
われわれ北鎮	われわれ北鎮	われわれ北鎮	作詞 栗坂 林 辰 男 作曲 本 富 貴 雄
あしたの朝に	このまなびやに	このまなびやに	
思いのたけ	花ぞのまなびやに	光をかなぐりや	
ついでに	世界をむすぶに	たえずみがかん	
春の光台	愛のうたに	ちえのわが	
いとく	少年少女	少年少女	
少	少	少	
女	女	女	
く	に	を	

Moderato

と き わ ぎ し げ り い く 一 と せ 一 を この
は き な ぞ の か た お る あ け 一 く れ 一 を
お も い で か の し の し ゅ ん 一 こ う 一 だ い

ま な び や ー に つ ど ー い き て ひ せ あ か し

り を か か 一 ぐ ち え 一 の わ ざ た え
い を か か 一 ぶ あ い 一 の う と く と わ も
た を む な 一 う い し 一 の と く と わ も

ず 一 み が か ん ゆ る ぎ な 一 く わ
に 一 う た わ ん ほ が ー か 一 に
と 一 き た え ん た く ま し 一 く

れ ら ほ く ち ん し ょ う ね ん し ょ う じ ょ

4 本校の沿革

(1) 開校の経緯

明治34年1月1日、旧七師団の将校の子弟教育所として発足した。昭和20年の終戦後、軍の解体とともに、校舎が連合軍に接収され一時期学校閉鎖となる。そのため、市内大有小学校に間借りしたが、昭和21年9月28日に本校舎に復帰した。その後、昭和26年2月8日全校舎が焼失し、木造モルタル校舎となる。昭和59年2月、現在の新校舎並びに体育館が完成し、現在に至る。

(2) 沿 革

明治			
34. 1. 1	旧七師団私設教育所として開設	47. 11. 15	全国学校給食優良校として文部大臣表彰受賞
2. 15	私立北鎮尋常小学校として設立認可	48. 1. 8	北海道貯蓄奨励作文コンクール学校賞受賞
41. 8. 31	新校舎落成	3. 31	給食室回転釜取り付け
44. 3. 31	校舎、校教具を旭川町に寄付	5. 26	北側便所改築工事完成
4. 1	公立北鎮尋常高等小学校となる	8. 24	学校花壇コンクール1位
		11. 24	教室電灯設備工事完成
大正		49. 6. 19	国語教育研究指定校〔市教委〕
11. 7. 15	皇太子殿下本道行啓に際し浜田東宮武官を本校に御差遣	8. 27	西側玄関改修工事完成
昭和		11. 27	全市公開研究会開催〔市教委指定研〕
6	北海道で初めて学校プールを設置	50. 7. 16	少年消防クラブ旭川市消防署長賞受賞
7. 8. 17	澄宮（三笠宮）殿下運動会台臨	10. 3	学校花壇コンクール2位
8. 9. 2	校歌制定 プール改修	51. 9. 13	学校花壇コンクール2位
16. 2. 15	創立40周年記念式典	52. 5. 30	校舎前の造園
4. 1	旭川市立北鎮国民学校と改称	53. 8. 19	校舎屋根葺き替え
20. 10. 6	アメリカ軍に接収され大有小学校に移転	54. 7. 6	プール全面改修工事
12. 12	大有小学校全焼により本校関係記録類焼失	55. 8. 11	校舎改築第一期工事着工
21. 2. 3	春光4区旧軍被服倉庫を仮校舎として授業開始	9. 7	開校80周年記念式典
9. 28	接収解除 本校に復帰。 開校記念日とする。	56. 2. 2	校舎改築第一期工事完了
24. 12. 20	校舎増築落成	56. 6.	校舎改築第二期工事着工
26. 2. 8	校舎全焼 春光小学校に移転 午後授業開始	57. 1.	校舎改築第二期工事完成
26. 4. 1	東鷹栖町一部合併により高台分校が本校の分校となる。校舎復旧工事竣工	4. 16	開校百年記念事業協賛会総会
12. 16	前庭園 グラウンド改修	11. 4	北部地区教育講演会 安友先生講演
29. 6	同窓会設立	57. 6.	校舎改築三期工事着工
8. 1	旭川市体育研究校に指定	10. 9	フィールドアスレチック完成
30. 6. 11	給食室 プール改修	11.	東玄関給食室完成
32. 4.	学校花壇コンクール1位	58. 2.	校舎改築第三期工事完成全学年入校
34. 8. 17	高台分校増築落成10周年記念挙行	8.	体育館改築第四期工事着工
35. 11. 2	グラウンド排水工事完成	59. 2. 29	第四期工事完成 全面改築落成
36. 9. 22	開校60周年記念式典 校歌制定	3. 7	校舎改築落成記念式典
38. 9. 3	学校花壇コンクール1位	11. 27	北鎮小学校実践発表会実施
40. 3. 1	高台分校が独立し、高台小学校となる	60. 7.	築山造園 流水園 水田造成
41. 5. 9	特殊学級設置	10. 8	第27回全道音楽教育研究会会場
42. 6. 15	算数教育研究校に指定	61. 8. 22	第34回日本PTA全国大会旭川大会第9分科会会場校〔健康教育学校給食〕
43. 5. 25	校舎東側側溝工事完成	62. 11.	バックネット改修
11. 16	北光小学校開設により200名向陵小学校に移籍	63. 4.	上川管内教育研究実践校〔特別活動〕
11. 20	交通安全教育センター竣工		
44. 5. 24	校地北側側溝工事完成	平成	
45. 7. 1	プール鉄柵工事完成	元. 8. 25	全日本音楽教育全国大会会場校
7. 19	開校70周年記念事業決定着手	2. 9. 9	上川管内教育研究実践校〔音楽集会〕
10. 19	プレハブ校舎2教室増設	11. 29	旭川市PTA連合会研究会開催
46. 9. 28	開校70周年記念事業完了	3. 7. 18	留守家庭児童会家屋完成
47. 1. 1	末広小学校開設により児童487名移籍	9. 15	屋根つきプール完成
9. 4	特殊学級 日新小学校に移転	10. 27	吹奏楽コンクール全道大会（銀賞）
	学校花壇コンクール2位	5. 4	開校90周年記念式典挙行
		9.	旭川市研究指定校を受ける
		10. 2	動物飼育小屋設置
		6. 1. 16	本校PTAが北海道PTA連合会より表彰
			全道スクールバンドフェスティバル〔函館大会〕

6. 9. 18	吹奏楽コンクール全道大会（銀賞）	25. 3. 19	第113回卒業式
11. 5	教育実践発表会開催	7. 20	全学級サーキュレーター設置
7. 2. 23	上川管内道徳教育研究発表会会場	26. 2. 9	北北海道学生書道展 学校奨励賞受賞
9. 17	吹奏楽コンクール全道大会（銀賞）	2. 25	旭川市性教育研究大会実践公開授業研
8. 1. 13	全道スクールバンドフェスティバル [旭川大会]	3. 19	第114回卒業式
1. 27	東北地区スクールバンドフェスティバル出演 [仙台大会]	11. 14	北海道性教育研究大会旭川大会
8. 5. 19	校舎改築第一期工事完了	27. 2. 8	北北海道学生書道展 学校奨励賞受賞
7. 31	給食調理室タイル壁張替え工事	3. 19	第115回卒業式
9. 1. 12	給食調理室床改修工事完了	12. 28	パソコン整備
9. 11. 12	全道小学校スクールバンドフェスティバル [千歳大会]	28. 2. 28	北北海道学生書道展 学校奨励賞受賞
10. 12. 15	除雪機格納庫設置	3. 19	第116回卒業式
12. 22	油量残量メーター取り付け	10. 18	第72回算数数学教育研究大会上川旭川大会プレ研
10. 8	トーク集会 塚原先生講演	10. 27	上川教育研修センター協力校研究授業
12. 2. 2	北鎮小学校百周年記念事業協賛会発足	29. 2. 28	北北海道学生書道展 学校奨励賞受賞
3. 18	第100回卒業証書授与式	3. 17	第117回卒業式
13. 9. 30	開校百周年記念式典・祝賀会	4. 1	難聴学級（にじいろ）開設
10. 20	開校百周年記念公開研究会	6. 9	上川教育研修センター講座「特別支援教育」会場
14. 9. 3	校内LAN工事（次世代型教室完成）	7. 27	旭川市教育委員会「学校図書館視察研修」会場
10. 22	暖房設備改修工事完成	8. 7	北海道教育大学「図書館司書養成講座」会場
15. 7. 6	「おやじの会」発足 敷石路盤整備	8. 10	体育館床のシーリング処理
16. 1. 16	東玄閑床タイル整備	8. 21	北海道教育公務員弘済会「学校図書助成事業」採択
6. 1	ひまわり学級設置	10. 25	北鎮小校舎屋根の改修工事終了
9. 12	「おやじの会」ヒバ伐採、排水溝整備	10. 27	北海道算数数学教育研究大会（上川・旭川大会、～28日）、北鎮小公開研究会（272名）
9. 8	台風18号による倒木被害発生	30. 2. 23	北海道教育大学講師招聘授業「北鎮小校区の昔の様子を学習しよう」
9. 30	図書室データベース化完成	2. 25	北北海道学生書道展 学校奨励賞受賞
10. 13	パソコン整備 校内LAN完成	2. 26	病弱学級（ひまわり）開設
17. 8. 19	「ファンタ爺さんの物語」口演会	3. 1	グリーンサンタ基金「国産材製品寄贈事業」採択
9. 21	防球ネット設置	3. 16	第118回卒業式
10. 11	アスベストによる濃度検査結果による体育館使用禁止期間	9. 5	校舎煙突改修工事（～10/9まで）
～11. 21	校内安全マップの整備		台風21号により始業2時間繰り下げ
12. 22	校内安全マップの整備	9. 6	北海道胆振東部地震発生
18. 5. 22	こめやの会、当麻農協主催		道内一斉停電のため臨時休校（9/6・7）
9. 19	『稲作体験』学習	9. 11	鑑賞教室「アラジンと魔法のランプ」
9. 30	災害用井戸掘終了	10. 19	グリーンサンタ基金授業
11. 7	三浦財団「小学校音楽鑑賞教室」	11. 21	豊島雄一氏来校によるスクールコンサート
11. 18	「下水道シンポジウム」発表	31. 2. 24	北北海道学生書道展 学校奨励賞受賞
19. 1. 30	災害時用物品搬入	3. 19	第119回卒業式
5. 24	五人一鉢運動（栽培）開始		
9. 5	民音学校コンサート（フルート）	令和	
9. 19	出前授業（消防署・税務署他）	元. 6. 20	移動理科教室（サイエンス来校）
19. 10. 30	グランドピアノ配備	9. 11	AIR DO 航空教室
11. 15	地域公開全校参観日開始	10. 23	トヨタ出前教室
20. 1. 15	資料室・特別教室整備	2. 27～3. 25	新型コロナウイルス拡大防止のため臨時休業（3/16・17・24・25 分散登校日）
8. 29	演劇鑑賞～劇団「バレット」	2. 3. 19	第120回卒業式（卒業証書授与のみ）
21. 1. 30	第1回他学年給食交流会（1年と6年）	3. 25	修了式（中止）
2. 8	北北海道学生書道展 学校奨励賞受賞	4. 20～5. 18	新型コロナウイルス拡大防止のため臨時休業
11. 16	「税の教室」税務署表彰を受ける	5. 19～5. 30	分散登校
21. 11. 20	研究実践発表会開催	6. 1～	学校再開
12. 9	全学級「加湿器」配備	8. 3～8. 17	夏季休業（1～4年）
22. 3. 19	第110回卒業式	8. 5～8. 17	夏季休業（5・6年）
8. 1	富澤康記念心身障害児新興基金助成	10. 8	運動会（1～3年）
8. 20	日本教育公務員弘済会教育研究実践表彰	10. 9	運動会（4～6年）
23. 2. 27	北北海道学生書道展 学校奨励賞受賞	10. 28～29	修学旅行（オホーツク方面）
7. 25	地デジ化工事		
8. 4	児童女子洋式トイレ設置（4カ所）		
11. 19	開校110周年記念集会		
24. 3. 16	第112回卒業式		
11. 16	日本教育公務員弘済会教育研究実践表彰		
25. 2. 24	北北海道学生書道展 学校奨励賞受賞		

12. 25～1. 12	冬季休業(6年)	5. 2. 26	北北海道学生書道展 学校賞受賞
12. 25～1. 14	冬季休業(1～5年)	3. 22	第123回卒業式
3. 3. 4～5	宿泊体験学習(大雪青少年の家)	8. 23～25	高温による4時間授業
3. 3. 19	第121回卒業式	8. 16	職員女子トイレ洋式化(1基)
3. 3. 25	修了式	6. 1. 31	児童用トイレ・職員男子トイレ洋式化(5基)
5. 22	運動会延期(9月～)	2. 11	北北海道学生書道展 学校賞受賞
7.	給水排水設備全面改修工事(～2月)	3. 19	第124回卒業式
3. 7. 7	修学旅行(オホーツク方面～8日)		
9. 14	宿泊体験学習(12/1. 2に延期)		
10. 14	開校120周年記念航空写真撮影		
11. 20	全日本小学生バンドフェスティバル 銀賞受賞(大阪城ホール)		
12. 26	給食室エアコン設置工事(～1/20)		
4. 3. 22	第122回卒業式		
7. 8	エスポラーダ北海道出前授業		

5 地域の概要

(1) 地域のようす

本校は自然豊かな春光台の裾野に位置し、校地の北辺にはウップツ川が流れている。この地域は、明治33年の第七師団の開設と共に拓かれ、北辺警護の基点としての歴史的経緯と関わっている。校下には、旭川彫刻美術館や井上靖文学記念館等があり、教育文化施設に恵まれた落ち着いた環境にある。また、自衛隊や諸官庁の宿舎もあり、保護者に占める公務員の割合が比較的高くなっている。このため、地域に長く住んでいる人々が多いが、転勤者も多く、近年は共働きの家庭が増えてきている。

保護者は、学校教育に対する関心が高く教育熱心であり、PTA活動等にもたいへん協力的である。

児童数は、ここ数年減少傾向にある。

(2) 学校沿革誌より

明治の初年、本道の開拓と警備は国際関係から共に急を要し、明治6年時の開拓使黒田清隆卿の建白書に基づき屯田兵制が施行せられ、朔北未開の地に移住せられた先人は、刻苦精勵克く兵農の事に当られました。その中期に至り国を挙げて待望の第七(北鎮)師団の主力部隊が上川盆地の中央に位置する当旭川に衛戍することになりました。これが明治33年で、本校は第七師団将士子弟教育所として翌34年1月1日の吉辰を卜して開校された。初代高平校長、後援会長に大迫師団長を戴き発足した。(松田嘉平氏談)場所は現校舎の道路をへだてた向かいでした。当時は尋常科4年、高等科4年で、北鎮にはその上に更に2年制の女子の補修科がおかれていました。

明治37年3月27日の卒業式には、当時の旭川町長奥田千春氏が出席し、祝辞の中で次のように述べています。『今や帝国は露国と交刃の間にみえ実に振古未曾有の時局にあり、而も我軍、連戦連勝、或いは敵を仁川に破り、或いは旅順に襲い、露国東洋の根拠地はまさに陥落せんとす……中略……諸氏、宜しくこれに鑑み外征将士の労を思い…、国家の重責を荷うの気品を覚悟せらるべし』

明治41年新校舎落成、当時本道の建物ほとんどがバラック式の中でレンガの土台の白亜の壁は道内唯一つを誇る堂々たる校舎であった。

○学校敷地図

